

ハンディを武器に変えて

12月9日、エナジーホールで人権週間記念事業「ヒューマンライツ・フェスティバル2017」が開催され、平成29年度人権啓発作品(作文)の入選者の表彰式が行われました。

その後、落語家・桂文福さんによる人権トーク、落語が行われ、参加者からは「きつ音について考えさせられた。自分のハンディをプラスに考える事ができた話を他の人に話していきたい」との感想が寄せられました。



思いの詰まった温かい贈り物

昨年10月27日、株式会社エスアールジャパン(佐太中町7丁目)より、生涯学習の振興に活用することを目的として生涯学習情報センターに、液晶ディスプレイ2台の寄贈がありました。市は12月5日に会社を訪問し、芝原社長に感謝状を手渡しました。

液晶ディスプレイは、施設を利用する人に各種イベントや図書資料などの情報発信に活用します。



大盛況!ふれあいフェスタ

12月8日、障害者週間(12月3日~9日)を飾るイベントとして「ふれあいフェスタ」が市役所1階会議室で開催されました。

会場には障害者の就労支援をしている市内の11の事業所が心を込めて作ったパン、お菓子、雑貨がずらりと並び、守口都市農業研究会の皆さんが市内で栽培した安全安心な新鮮野菜を販売し、大勢の市民が訪れ大好評でした。

また、障害者の就労支援の取り組みを広く知っていただくため「エル・フェスタ」を開催し、障害者を多数雇用している企業のお話や模擬面接などが行われました。



デコレーションケーキ寄贈

12月25日、半澤裕史氏(松浦電機システム株式会社代表取締役社長)から、今回42回目となるデコレーションケーキの寄贈がありました。

寄贈されたケーキ(133個)は、市内の福祉施設15カ所に届けられました。



東海道最後の宿

12月9日、守口宿パネル展(明治150年)を静岡県の蒲原にある東海道町民生活歴史館にて開催しました。

このパネル展では、守口市の史跡や文化財などのパネル展示を行うとともに「東海道最後の宿」として「守口宿」を広くPRしました。



守口市農産物品評会表彰式

12月5日、市役所1階会議室において、市民まつりで行われた守口市農産物品評会の、そ菜類69点、穀類12点の入賞者を表彰しました。



守口市農産物品評会の様子



年末の交通事故防止運動を実施

12月11日、大日駅前周辺にて守口市・守口警察・守口交通安全協会が交通事故の防止、飲酒運転の根絶などの啓発活動を行いました。

当日はもり吉も参加し、通行中の人に交通安全の啓発品の配布を手伝いました。